

2

だれもが暮らしやすいまちづくり

利用者の視点に立った生活環境の整備や、機能の維持を進めます

1 利用しやすい施設

- ・整備の計画段階からだれもがより利
用しやすくなるよう検討し、完成後も
維持し、改良していきます
- ・安全で安心でやすらぎのあるまちづく
りに向け、憩いの空間や経路なども含
めて連続的・一体的な整備を図ります



エレベーター、階段、エスカレーターが
併設設置された駅



シャワーつき
オストメイト対応トイレ

2 移動しやすいまち

- ・安全で快適に移動できるよう道路や旅
客施設などを整備していきます
- ・だれもが気軽に外出できるような計
画的なまちづくり、施設や表示などの
充実を図ります



車輪等が挟まらない
すき間の狭い溝ふた 点字ブロックと色分けした段差のない歩道



3 快適に過ごせる住まい

- ・相談窓口のPRや、住宅の作り手に住
まいに関するユニバーサルデザイン化
を啓発していきます



段差がなく、手すりの付いた浴室



ボタンと字が大きく、色分けされたスイッチ

3

だれもが使いやすいものづくり

使い勝手の良い、わかりやすく使いやすい製品開発や普及に努めます

1 製品開発

- ・身体的な特性や障害に関わりなく、だれもが使いやすいものづくりの開発と普及に努めます
- ・企業や大学、行政などの交流、企業の異業種間交流を進めます
- ・個々の利用者の状態や生活環境に応じた福祉用具などを開発します



県特産物のユニバーサルデザイン商品の開発研究

改良した福祉用具などの展示

2 製品の利用促進

- ・ユニバーサルデザイン製品の情報を提供します
- ・率先して購入、利用し、供給を促進します



容器に刻みがあって
リンスと区別できるシャンプー パネルや現物の展示、体験による情報提供

連携と協働によるユニバーサルデザインの推進

県はこんなことを
やっていきます!

- ・意見、情報の交換の機会を設けて、より多くの方の意見を反映させていきます
- ・情報収集や、広報、フォーラム開催などによる情報提供、普及活動をしていきます
- ・様々な学習の場を通じてユニバーサルデザインを学ぶ機会を提供、意識啓発していきます など

市町は
こんなことを!

- ・まちづくりや教育など様々な分野でユニバーサルデザインの施策の展開
- ・まちづくりに関する計画の策定
- ・学習の場でのユニバーサルデザインについて知り、学ぶ機会の提供、啓発 など

4

だれもが満足できるサービス・情報の提供

必要な情報はわかりやすく簡単に手に入り、
だれでも気持ちよくもてなされてサービスが利用できるように…

1 「もてなし」の心のこもったサービスの提供

- 利用者満足の意識をもち、ニーズに的確に応えたサービスの提供を図ります
- 利用者の特性や違いに対応した手段をとり、多様できめ細かなサービスの提供に努めます



点字表示、インターネット、
人が通ると感知するセンサー付き案内図

高さの違う電話台設置

2 わかりやすい情報の提供

- 求められている情報を、様々な媒体で、表現や表示を工夫してわかりやすく提供します
- インターネットなどのITの活用等により、必要な情報を迅速、的確に得られる環境整備を進めます



要約筆記
(話の内容を要約してスクリーンに投影)
英語や絵文字表記のある券売機

元のみなさんは
こんなことを!

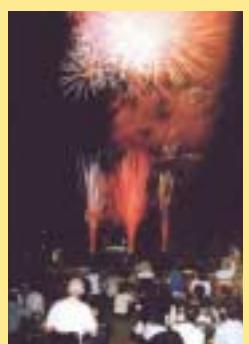
- お互いの違いを理解し、相手の立場に立って考える思いやり
- 施設、製品、サービスなどの使いやすさを点検するなど、身近なこと、できることから主体的に行動
- ユニバーサルデザインの取組に意見、評価、支持を行う／NPOやボランティア活動に積極的に参加など

使用者のみなさんは
こんなことを!

- 利用者の視点にたった施設整備、製品開発、サービスの提供、また普及啓発やリーダー育成
- 企画立案の段階から、またできあがった後も、多くの利用者から意見を聴き、反映させる仕組みづくり
- 利用者、他事業者、民間団体、大学、行政などと交流・連携してユニバーサルデザインの推進活動など

間団体は
こんなことを!

- ユニバーサルデザインの普及、行政や事業者などの連携、ネットワーク化
- 他での取組に対する積極的な協力
- より良い取組への提案や、みずから実践することなど



だれもが住みたくなる
ふくししがまちづくりを進めるために

ユニバーサルデザイン の基本姿勢

●「はじめから」の発想 ●

●すべての人の利用を想定

- ・あの人、こうしたら喜ぶだろうなあ…
- ・あなたのアイディアを聞かせてください!



●環境との共生

- ・先々のことを考えて作ろう!
- ・こうしておけば維持管理が簡単・安い!



様々な人の利用を「はじめから」想定する

「はじめから」考えて、未来を見通した環境配慮

●「終わりなき」取組 ●

●過程と継続の重視

- ・定期的に点検チェックしてみよう!
- ・お客様からこんな事聞いたんだけど、何とかできないかな?



●参加と協働による推進

- ・あの人意見を聞いてみよう!
- ・みんなで集まって相談しよう!



できあがった後も、常に改良を加え続けていく

様々な人の意見を聴き、ともに考え、作り上げていく過程や姿勢が大切

おも
思い切って声をかけてみようかな?

…「何かお手伝いできることはありますか?」

「ありがとうございます!」

あなたの心からユニバーサルデザイン

- 困っている人を見かけたら、あなたから声をかけてみましょう!
- 人によって、困ることは様々です。「どのようにお手伝いしましょうか?」と聞いてみましょう!
- だれもが、いろんな状態になる可能性があります。さりげなく、自然に助け合えると嬉しいですね!
- 日頃から気軽にボランティアなどに参加し、いろんな体験をしてみましょう! 思わぬ力になります!